

法人（事業所）理念	名前の『カラット』とは、宝石の「カラット」の意味で、子どもたちが輝くように成長し、個々の才能や可能性を最大限に発揮できる場所でありたいという願いが込められています。子どもたち一人ひとりが持つ個性や能力を大切に、カラットでの時間を通じて、社会で自信を持って輝けるようサポートをしていきたいと思っています。			
支援方針	プログラミング、ソーシャルスキルトレーニング、パソコンスキルアップを中心に、将来『働く』『自立する』に向けて必要となる基本的な生活習慣、知識マナーを身につけ、一人ひとりの“自信”を見つけられるようにサポートします。			
営業時間	平日	10:00~18:00	送迎実施の有無	あり
	長期休み	9:00~17:00		
支 援 内 容				
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ○ストレスなく楽しく安心して過ごせる放課後の居場所を提供します。 ○健康チェック（検温・目視など）で健康状態を把握し、うがい・手洗い・消毒にて感染予防を徹底するとともに、健康な体づくりの基礎を学びます。 ○身だしなみや様々なマナー、整理整頓などを学び、生活上のスキルを習慣化できるようにサポートします。 ○活動のスケジュールを提示しなら行い、時間を意識しながら行動することで生活リズムを身につけていきます。 		
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ○プログラミングブロックでの活動を通して、手先の動きや力の強さをコントロールする能力を養います。 ○針と糸を使用した「布小物作り」やハサミを使用した「紋きり遊び」で、手先の繊細な動きや力のコントロール、「目と手の協調」を促します。 ○作業学習の中で「クリップ留め」「ホチキス留め」「書類3つ折り」「ボールペン組立」など、手先を使った作業を経験していきます。 		
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ○ビジョントレーニングを通して、数字や記号の認識能力を養います。 ○プログラミングを通して、空間認識能力を向上させ指示を読み取る力を身に付けていきます。 ○神経衰弱・パズル・オリジナルのカードゲームなどを通して、視覚認識力や記憶力、情報処理能力を向上させていきます。 		
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ○ソーシャルスキルトレーニングや役割（日直など）を通じて、友達とのコミュニケーションや協力する方法を習得します。 ○グループでのディスカッションの時間を設け、意見交換やコミュニケーションのスキルを養います。 ○プログラミング活動を通して、「解らない時のヘルプを出す力」「間違いや問題があった時の対処力」を養います。 ○オリジナルのかるたやすごろくゲームを通して、読む力や聞く力を向上させ語彙を増やしていきます。PCタイピング練習を通して、色々な言葉に触れ語彙力を付けていきます。 ○自由時間の遊びを通して、相手の気持ちを考えた言葉でやり取りする経験を重ねていきます。 		
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> ○ソーシャルスキルトレーニング（VRでの学習含む）を通して、色々な場面での望ましい振る舞い方を身につけていきます。 ○生活レッスンの活動を通して、社会のルールやマナー、常識を学びます。 ○ソーシャルスキルトレーニングでのディスカッションやアンガーマネジメントゲームなどで、「相手の立場に立った視点」「感情をコントロールする力」を育みます。 		
家族支援	<ul style="list-style-type: none"> ・家族の子育てに関する困りごとに対する相談援助 ・子育てや障がいに関する情報提供など ・レスパイトや就労などの預かりニーズに対応するための支援 	移行支援	<ul style="list-style-type: none"> ・将来的な意向を見据えて、支援目標・支援内容を設定し支援を行います ・保護者の意向確認や状況共有および情報提供を行います 	
地域支援・地域連携	<ul style="list-style-type: none"> ・学校、児童館、福祉サービス等と連絡を取ったり、担当者会議等を行って情報共有しています ・地域のスーパーやお弁当屋さん等で買い物体験をしています 	職員の質の向上	<ul style="list-style-type: none"> ・新入職員の研修及び法定研修の実施 ・社内、社外研修を毎月1回以上の実施 ・毎月のミーティングにて意見、情報交換及び振り返りの実施 	
主な行事等	<ul style="list-style-type: none"> ・季節の行事、自然や動物とのふれあい、体験（農業、お買い物、公共交通機関乗車）など、『季節感』『支援内容』を考えて計画的に実施しています 			